

【 設問アプローチ 】

[17 - B]

問1 : ① [設問チェック] 傍線部と〈 同じ 〉漢字を選ぶ問題であることを把握する。

② [アプローチ] 本文読解の際、傍線部に差し当たってその語句に適切な漢字を文脈を参考にしながら判断し、本文の空いているところにメモしておく。

③ [設問読解] 本文を一通り読み終えてから、改めて設問文を確認し問題を解く。
②を踏まえて、選択肢から傍線部と同じ漢字を使用する語句を、解答として選ぶ。

問2 : ① [設問チェック] 傍線部について、〈 理由 〉が求められていることを把握する。

② [本文読解] 傍線部①の直前に「だが、」とあり前の文脈と逆接になっていることや、傍線部①の内容から、傍線部①の内容説明は、傍線部①以降の部分にあることが〈 予想 〉される。

傍線部①以降の内容を確認すると、6行目 ～ 15行目にアンスコム意見の引用があり、16行目 ～ 21行目にこの引用を筆者が解説している内容がある。
そして、続く22行目 ～ 27行目にアンスコム意見の踏まえた筆者の主張がある。

以上のことから、22行目 ～ 27行目の辺りを、傍線部①について理由を述べた筆者の主張と見てとることができ、同時にこの部分を設問の〈 根拠 〉と考えることができる。

③ [設問読解] ②を踏まえて、本文の内容を適切に説明している選択肢を解答として選ぶ。

問3 : ① [設問チェック] 傍線部について、〈 内容説明 〉が求められていることを把握する。
また、傍線部の内容を本文中から明らかにするためのポイントを確認する。

(1) 傍線部中の「そこでは」 → 指示内容を明らかにする。

(2) 傍線部中のキーワード「透明化」 → 説明内容を本文から明らかにする。

② [本文読解] ①を踏まえて本文を読解すると、傍線部②中の「そこでは」の指示内容は、傍線部②を含む41行目からの段落の〈 具体例 〉を指していることが分かる。

そこから、傍線部②中の「透明化」の内容説明は、傍線部②までの〈 具体例 〉の内容を踏まえることで読み取ることができる。

- ③ [設問読解] ②で確認した〈具体例〉のポイントをまとめると、
「何かを意図し、その意図の実現に向けて身体を動かす場合でも、自分自身の身体動作はあまり意識されない」ということになる。

以上を踏まえて、本文の内容を適切に説明した選択肢を解答として選ぶ。

- 問4 : ① [設問チェック I] 傍線部に関する「具体例」として、「適当でないもの」を選ぶ問題であることを把握する。
→ [アプローチ] 傍線部の〈内容説明〉を本文から明らかにし、
その内容を踏まえた「具体例」として「適当でないもの」を解答として選ぶ。

- ② [設問チェック II] 傍線部の内容を本文中から明らかにするためのキーワードとして、「によって」と「において」があることを把握する。
→ [アプローチ] それぞれのキーワードの〈内容説明〉を本文中から明らかにし、
また、2つのキーワードの関係性を文脈から把握する。

- ③ [本文読解] 傍線部③を含む一文が「このように」で始まっていることから、
傍線部③の〈内容説明〉は「このように」の指示内容を確認することで把握できることが分かる。

「このように」の指示内容は、文脈から46行目から始まる段落の〈具体例〉を指していることが読み取れる。

この〈具体例〉は「熟達」をキーワードとし、「投球フォーム」において、
「によって」行動する人と「において」行動する人の違いを説明している。

以上のことから、傍線部③の〈内容説明〉が理解される。

- ④ [設問読解] ③で把握した本文の内容を踏まえて、傍線部③の「具体例」として
「適当でない」選択肢を、解答として選ぶ。

- 問5 : ① [設問チェック] 傍線部に関して、〈内容説明〉が求められていることを把握する。
また、傍線部中に「責任」のキーワードがあるので、この〈内容説明〉を本文から明らかにする。

- ② [本文読解 I] まず、「責任」のキーワードは本文において73行目で初めてみる事ができる。それに続く部分に傍線部④があり、この傍線部④の前後の文脈から、
傍線部④の〈内容説明〉は傍線部④以降にあることが〈予測〉される。

- ③ [本文読解 II] ②を踏まえて、傍線部④以降の内容を確認する。
75行目からの段落では、「タクシーを停めること」を〈具体例〉とした内容説明がある。

77行目に「意図せずして」とあり、続く83行目にはその言い換えとして「その身体動作が意図せぬ結果を引き起こすとき、」とあり、この〈具体例〉が「身体動作によって意図せぬ結果が起こる場合」について説明した内容であることが分かる。

また、傍線部④からの文脈を踏まえると、筆者がこのような身体動作を「責任」と表現していることも読み取れる。

さらに83行目以降の内容を確認すると、88行目に「透明化していた身体が立ち現れる」との記述があり、これが傍線部④の「透明であった身体はその姿を浮上させる」の言い換えであることが分かる。

ここから、筆者がこの部分で「意図しない結果を引き起こす身体動作によって、無意識で行っていたことが意識下に現れる」ということを説明していることが理解される。

以上を踏まえて、75行目から始まる段落、特に83行目～88行目の辺りの内容を設問の〈根拠〉と考えることができる。

- ④〔設問読解〕③を踏まえて、本文の内容を適切に説明した選択肢を解答として選ぶ。

問6：①〔設問チェック〕「本文の趣旨に合致するもの」を選ぶ問題であることから、特定の部分ではなく、本文全体から〈根拠〉を求める問題であることを把握する。
また、適当な内容を選択肢から〈二つ〉選ぶということにも注意しておく。

→〔アプローチ〕本文全体から〈根拠〉を求める設問では、
先に選択肢文の内容に目を通し、ポイントとなる内容にチェックを入れておく。

- ②〔本文読解〕本文を読解する際に、内容の要点や文構造をチェックして内容を通して把握しておく。

- ③〔設問読解〕①でチェックした選択肢文の要点と、②でチェックした本文の要点とを照らし合わせて、適切な選択肢文を吟味する。

この際、単に文章の内容の正誤を確かめるだけではなく、文章の流れも正しく汲んだ内容説明になっているかを確認する。